

高圧ガス製造施設等明細書

製造の目的		製造設備 の 種類	定置・移動		直接膨張式	段圧縮 元冷凍 ヒートポンプ	往復動式 回 転 式	水冷式 空冷式 蒸発式	1日の冷凍能力			
			ユニット型 非ユニット型		間 接 式				トン			
設計圧力 (MPa)		高圧部		低圧部		機器形式名	製造番号					
圧縮機	記号	形 式	気 筒			回転数 (rpm)	ピストン 押のけ量 (m ³ /h)	冷凍 能力 (トン)	原動機 (KW)	台数	安全装置の種類、口径 (mm)、作動圧力(MPa)	製作所名
	A		径 (mm)	行程 (mm)	数							
	B											
容器及び凝縮器	記号	品 名	形式	鏡板厚 外径×長さ×胴板厚×管板厚 (mm)			製作所名	台数	安全装置の種類、口径 (mm)、作動圧力(MPa) 又は溶融温度(°C)		主な材料	
	a											
	b											
	c											
	d											
容器の材料・溶接試験	記号	材料試験	溶接部機械試験					溶接部非破壊 試験の種類	試験年月	試験場所		
			引 張	自由 曲げ	側曲げ	裏曲げ	衝 撃					
耐圧気密試験	記号	製造番号	耐圧試験圧力(MPa)		気密試験圧力(MPa)		試験年月	試験場所				
			高圧部	低圧部	高圧部	低圧部						
	A											
	B											
	a											
	b											
機器の気密試験	機器の構成 (記号で記入)		試験圧力(MPa)		試験年月	試験場所	安全装置 上記以外の	種類				
			高圧部	低圧部								
機器製造業者			所在地及び会社名			(印)						

(注) 「安全装置の種類」は略記号で記載する。バネ式安全弁：S、高圧遮断スイッチ：HP、低圧遮断スイッチ：LP、高低圧遮断スイッチ：DP、可溶栓：FP、油圧スイッチ：OP、断水リレー：WP

施設の位置及び構造(付近の状況図)並びにブライン等共通状況を示す系統図
 (移動式の場合には、車両登録番号、車種(名称)等)

--

施設の基準

付 近 の 火 気	火気の区分		最小距離	
警 戒 標				
滞 留 し な い 構 造				
振動、衝撃、腐しよく 等により冷媒ガスが漏 えいしない構造				
保安上重要なバルブ	誤操作防止		表 示	
配管の流体名、方向				
(特記事項)				
施 設 業 者	所 在 地			
	会 社 名			
	冷凍空調施設工事 事業所認定番号			
	電 話 番 号		作 成 担 当 者 名	

(注) 毒性ガスを冷媒とする施設については、「消火器」「放出管」「警報設備」「除害設備」について、「(特記事項)」の欄に記載すること。